

2025年度卒業時満足度および成長実感の分析

－ 共通学生調査（卒業時調査） 2025 の結果より－

大学企画室・FDIR企画部会

■調査期間：2025年12月22日～2026年2月6日

■調査対象：全学部4年生（卒業予定者793名）

■調査方法：WEB調査（Web Class）※回答選択＋一部記述式

■在籍者数：793名※2025年12月1日

■回答状況

全学	学年	対象者数	回答者数	回答率
	4年生	793名	681名	85.9%

■赤色：ポジティブ回答（満足・成長実感がある・能力が増えた）

■青色：ネガティブ回答（不満・成長実感がない・能力が減った）

サマリー

■ 教育満足度

- 全学の満足層は3年連続でほぼ横ばい（2025年度：満足以上52%）と安定
- SD学科は不満層20%と他学科より高く、経年で低満足度が継続
- 専門教育（ゼミ・講義）や大学経験全般への満足度は高い一方、初年次教育・キャリア教育・学生間交流は「どちらでもない」が多く向上の余地あり
- 施設設備は総じて満足度70%以上だが、食堂・交通施設は相対的に低評価

■ 成長実感

- 「ある」の割合は2023年度38%→2024年度40%→2025年度41%と3年連続で上昇
- A学科・CD学科は高評価を維持、一方SD学科は成長実感が低め

■ 他大学（IRコンソ）比較で見る本学の強み

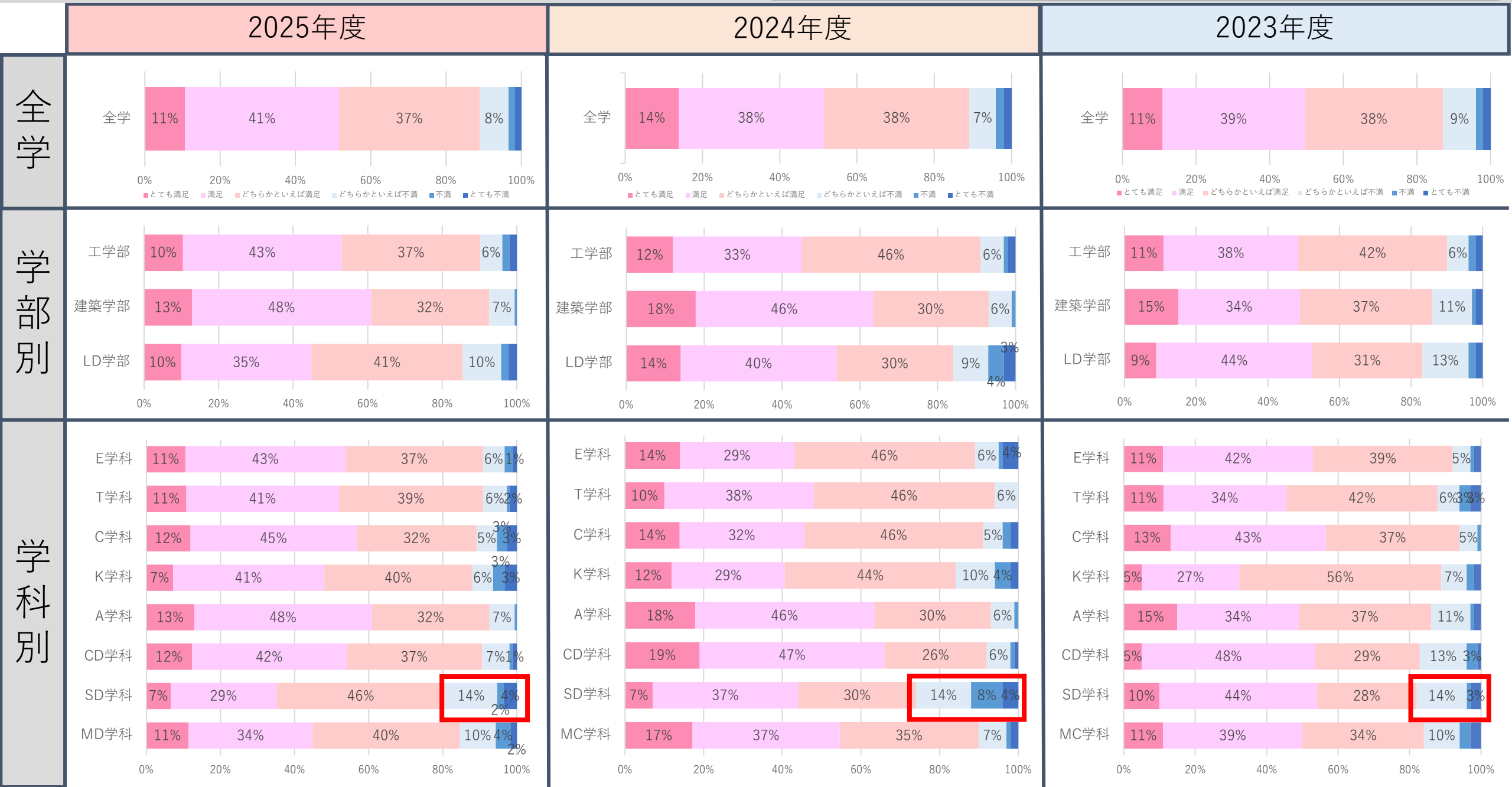
- 多くの項目は他大学と同水準だが、以下は本学が優位
- 数理・データサイエンス力：他大学より一歩進んだ成果
- 外国語を使う力：共通の弱点だが本学がやや優位
- リーダーシップ：本学がわずかに強い
- グローバル・異文化理解・地域社会理解：本学が一貫して高評価

■ 総括

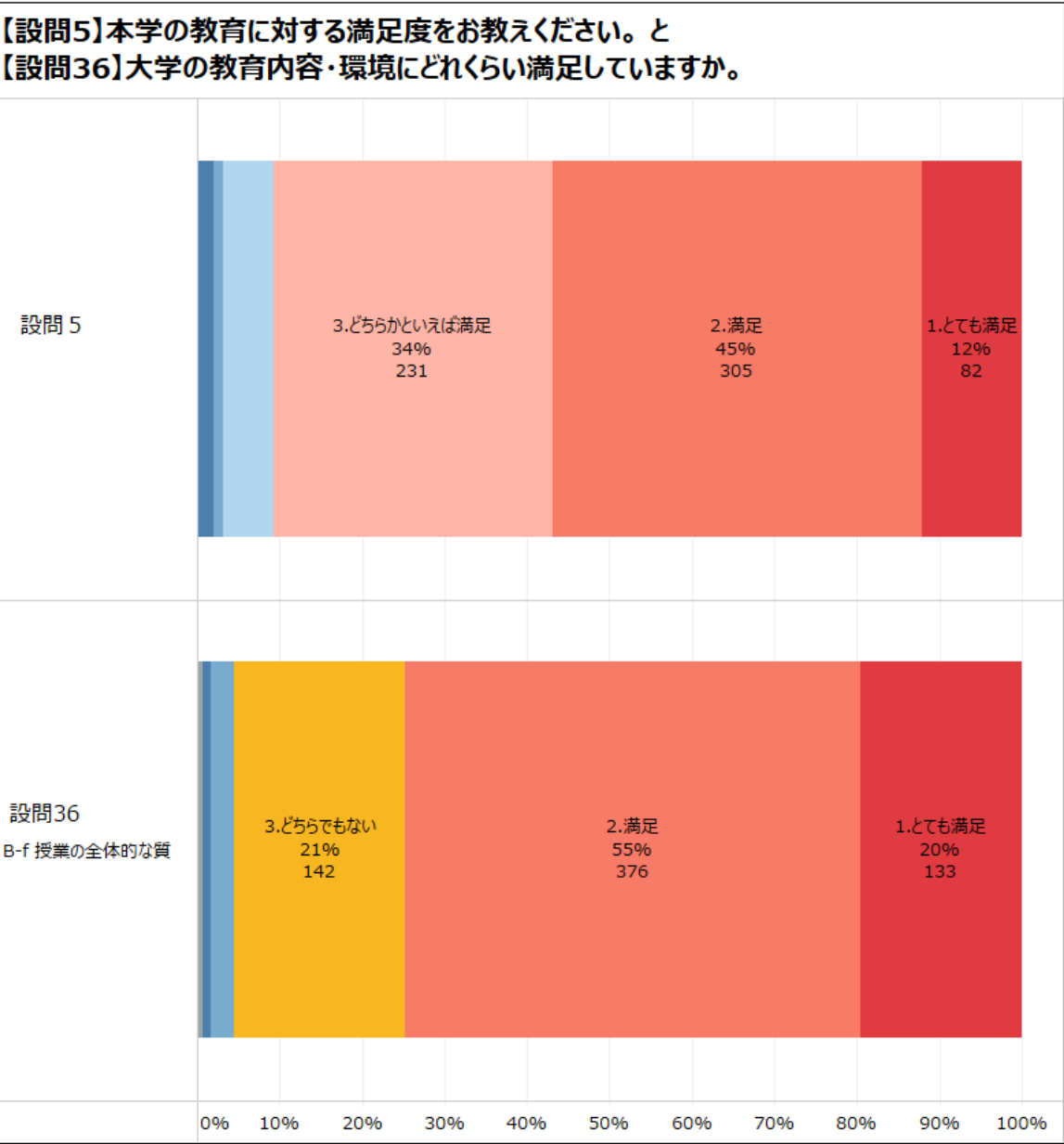
満足度・成長実感ともに全学的には安定～向上傾向。SD学科の満足度・成長実感の低さが継続課題。汎用スキルは他大学と同水準だが、データサイエンス／グローバル系スキルで本学の優位性が明確。

1. 卒業時の教育満足度

全学の「満足層」はほぼ横ばいで安定しているが、学科別ではSD学科が2025年度も「不満層」が20%と他学科より高く、経年で満足度が低い傾向が続いている。



1. 卒業時の教育満足度（設問5×設問36）



設問5	設問36_B-f						総計
	1.とても満足	2.満足	3.どちらでもない	4.不満	5.とても不満	6.経験していない..	
1.とても満足	51名 横：62% 縦：38%	26名 横：32% 縦：7%	5名 横：6% 縦：4%				82名 横：100% 縦：12%
① 2.満足	63名 横：21% 縦：47%	211名 横：69% 縦：56%	28名 横：9% 縦：20%	2名 横：1% 縦：11%		1名 横：0% 縦：20%	305名 横：100% 縦：45%
② 3.どちらかといえば満足	16名 横：7% 縦：12%	121名 横：52% 縦：32%	86名 横：37% 縦：61%	7名 横：3% 縦：37%	1名 横：0% 縦：17%		231名 横：100% 縦：34%
4.どちらかといえば不満	2名 横：5% 縦：2%	14名 横：34% 縦：4%	19名 横：46% 縦：13%	③ 5名 横：12% 縦：26%	1名 横：2% 縦：17%		41名 横：100% 縦：6%
5.不満		2名 横：22% 縦：1%	3名 横：33% 縦：2%	3名 横：33% 縦：16%	1名 横：11% 縦：17%		9名 横：100% 縦：1%
6.とても不満	1名 横：8% 縦：1%	2名 横：15% 縦：1%	1名 横：8% 縦：1%	2名 横：15% 縦：11%	3名 横：23% 縦：50%	4名 横：31% 縦：80%	13名 横：100% 縦：2%
総計	133名 横：20% 縦：100%	376名 横：55% 縦：100%	142名 横：21% 縦：100%	19名 横：3% 縦：100%	6名 横：1% 縦：100%	5名 横：1% 縦：100%	681名 横：100% 縦：100%

①設問5の満足層は設問36でブレが大きい。

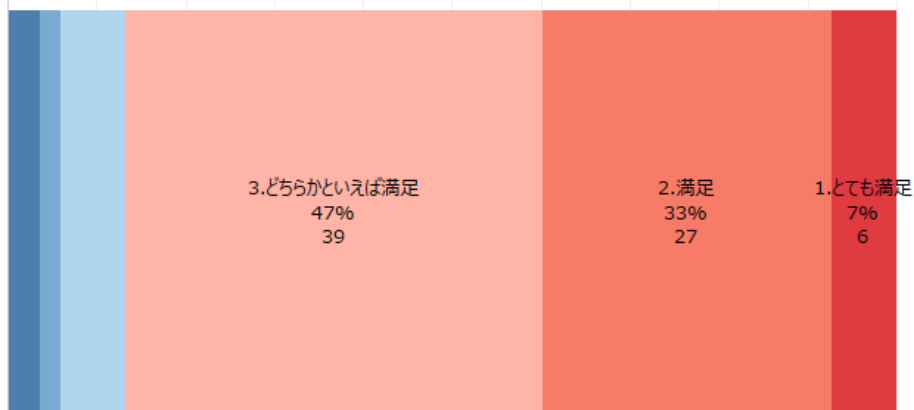
②「どちらかといえば満足」の受け皿が「どちらでもない」に集中

③不満層は少数だが、両設問で概ね重なりが見られる。

1. 卒業時の教育満足度（設問5×設問36）SD学科のみ

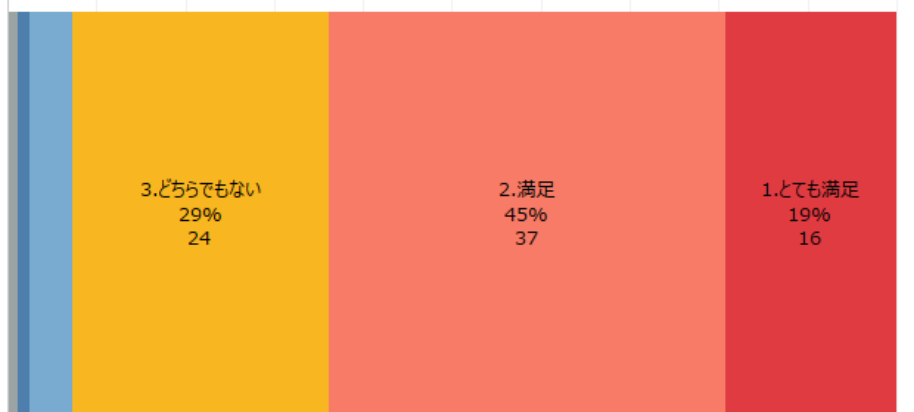
【設問5】本学の教育に対する満足度をお教えてください。と
【設問36】大学の教育内容・環境にどれくらい満足していますか。

設問5



設問36

B-f 授業の全体的な質



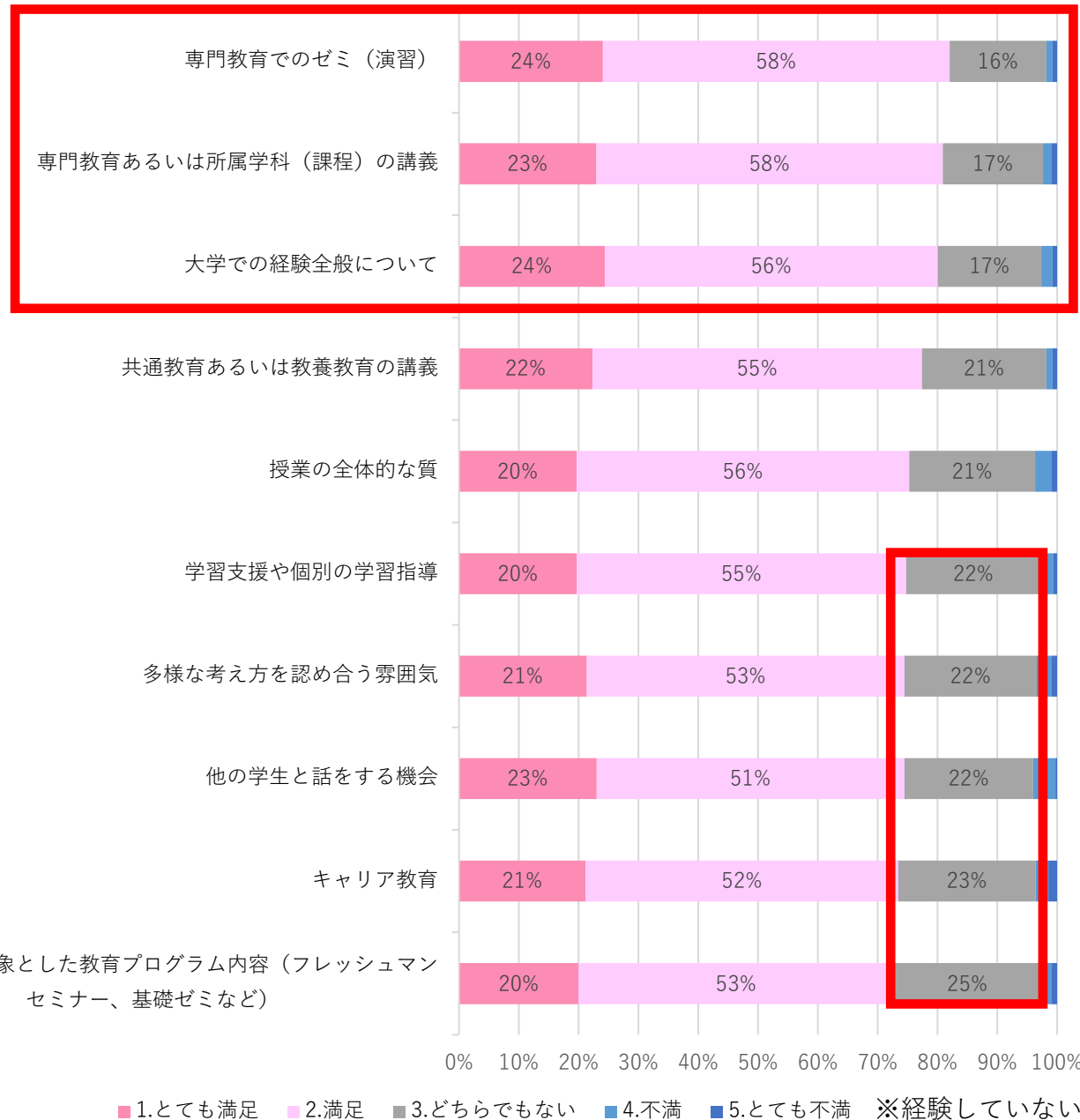
設問5	設問36_B-f						総計
	1.とても満足	2.満足	3.どちらでもない	4.不満	5.とても不満	6.経験していな..	
1.とても満足	4名 横：67% 縦：25%	1名 横：17% 縦：3%	1名 横：17% 縦：4%				6名 横：100% 縦：7%
2.満足	9名 横：33% 縦：56%	13名 横：48% 縦：35%	5名 横：19% 縦：21%				27名 横：100% 縦：33%
3.どちらかといえば満足	3名 横：8% 縦：19%	20名 横：51% 縦：54%	13名 横：33% 縦：54%	3名 横：8% 縦：75%			39名 横：100% 縦：47%
4.どちらかといえば不満		2名 横：33% 縦：5%	3名 横：50% 縦：13%	1名 横：17% 縦：25%			6名 横：100% 縦：7%
5.不満		1名 横：50% 縦：3%	1名 横：50% 縦：4%				2名 横：100% 縦：2%
6.とても不満			1名 横：33% 縦：4%		1名 横：33% 縦：100%	1名 横：33% 縦：100%	3名 横：100% 縦：4%
総計	16名 横：19% 縦：100%	37名 横：45% 縦：100%	24名 横：29% 縦：100%	4名 横：5% 縦：100%	1名 横：1% 縦：100%	1名 横：1% 縦：100%	83名 横：100% 縦：100%

「設問5
では不満
11名、
うち設問
36でも
不満だっ
たのは2
名だけ」



「学生の
満足度実
態に齟齬
がある」
わけでは
なく、
「選択肢
の粒度・
中間選択
肢の設計
差が数字
の見え方
にズレを
生んでい
る」

1 - (1) 本学の教育内容・環境に対する満足度

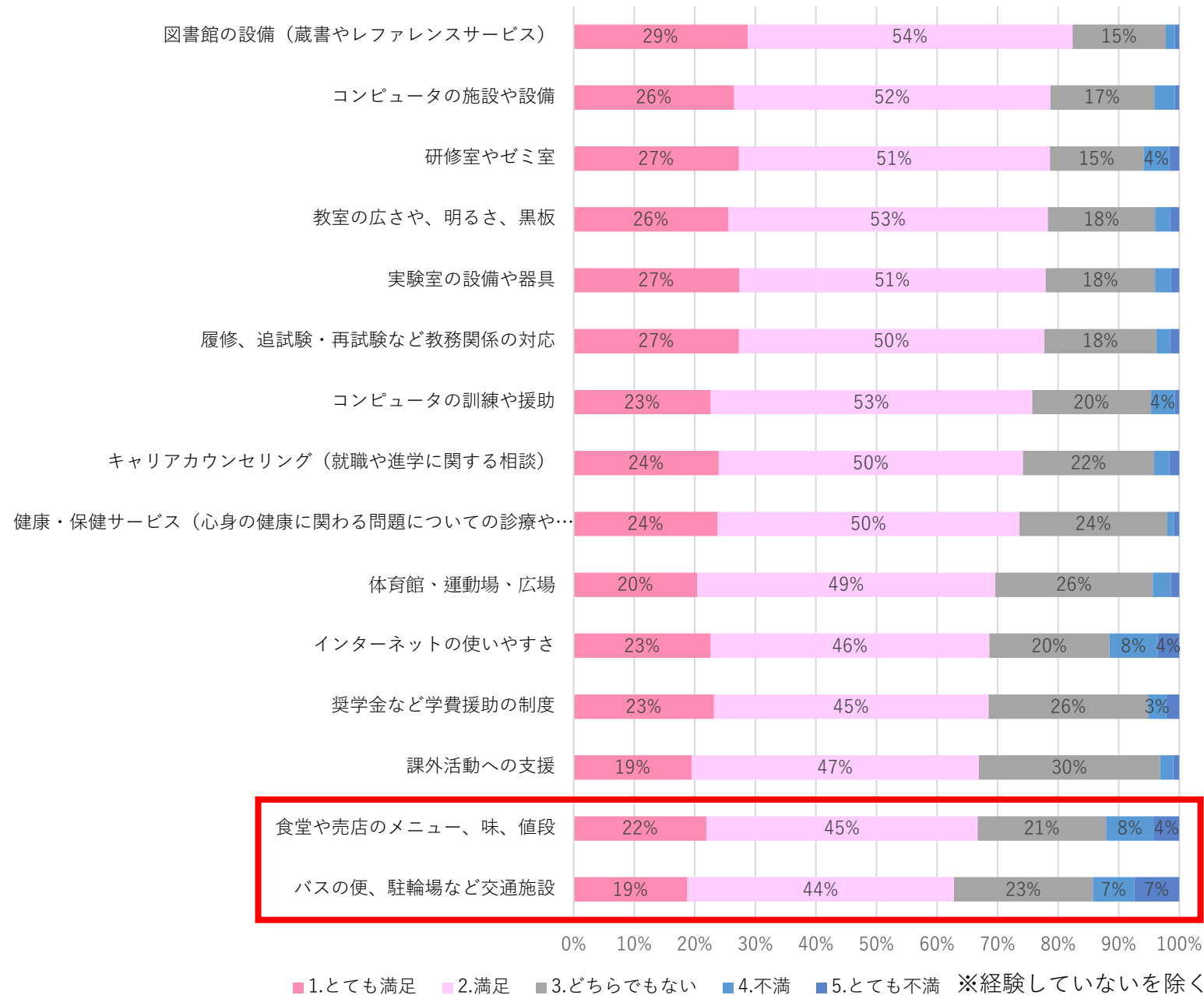


専門教育（ゼミ・講義）や大学経験全般への満足度が高く、大学教育のコアとなる部分が高く評価されている。【満足度80%以上】

初年次教育、キャリア教育、学習支援、学生間交流、多様性を認め合う雰囲気については「どちらでもない」の割合が比較的高く、満足度向上の余地がある。

明確な「不満」を示す回答は全項目で少なく、概ね満足度が高い。

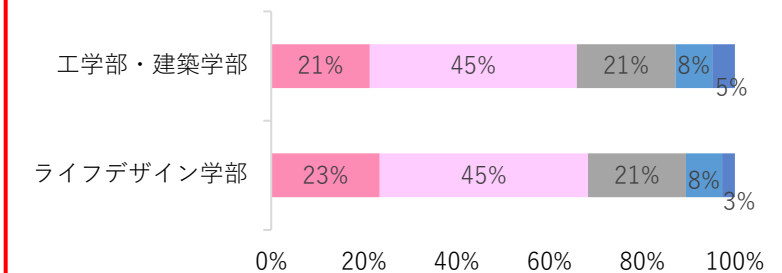
1 - (2) 本学の施設設備に対する満足度



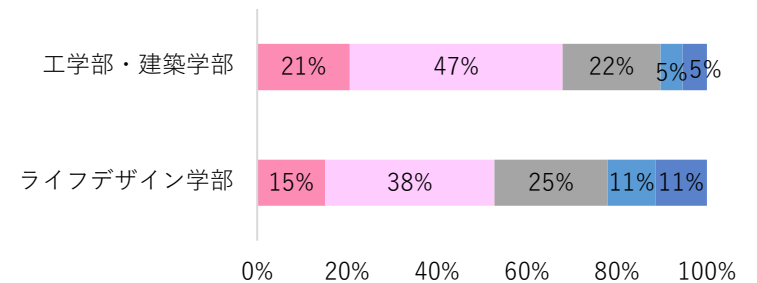
すべての項目で「とても満足」＋「満足」の合計が70%以上を占めており、総じて肯定的に評価している。

食堂、交通施設は相対的に満足度が低く、不満が多い。

学食：両キャンパスで差がない。
昨年度は6件法で工学部の30%が不満だったことから八木山キャンパスの食堂が改善傾向と考えられる。

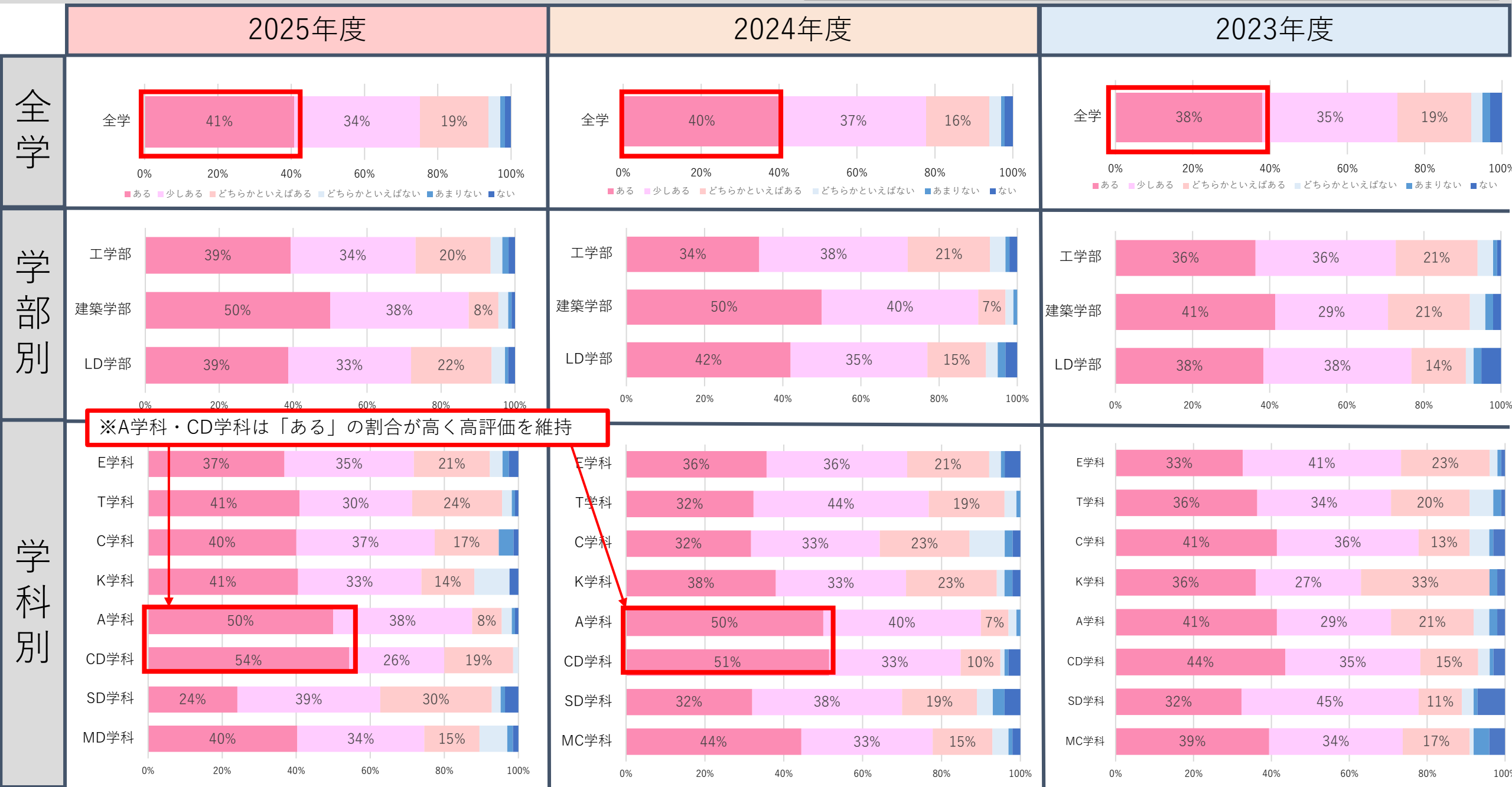


交通施設：長町キャンパスで不満が多いことがわかる。



2. 卒業時の成長実感

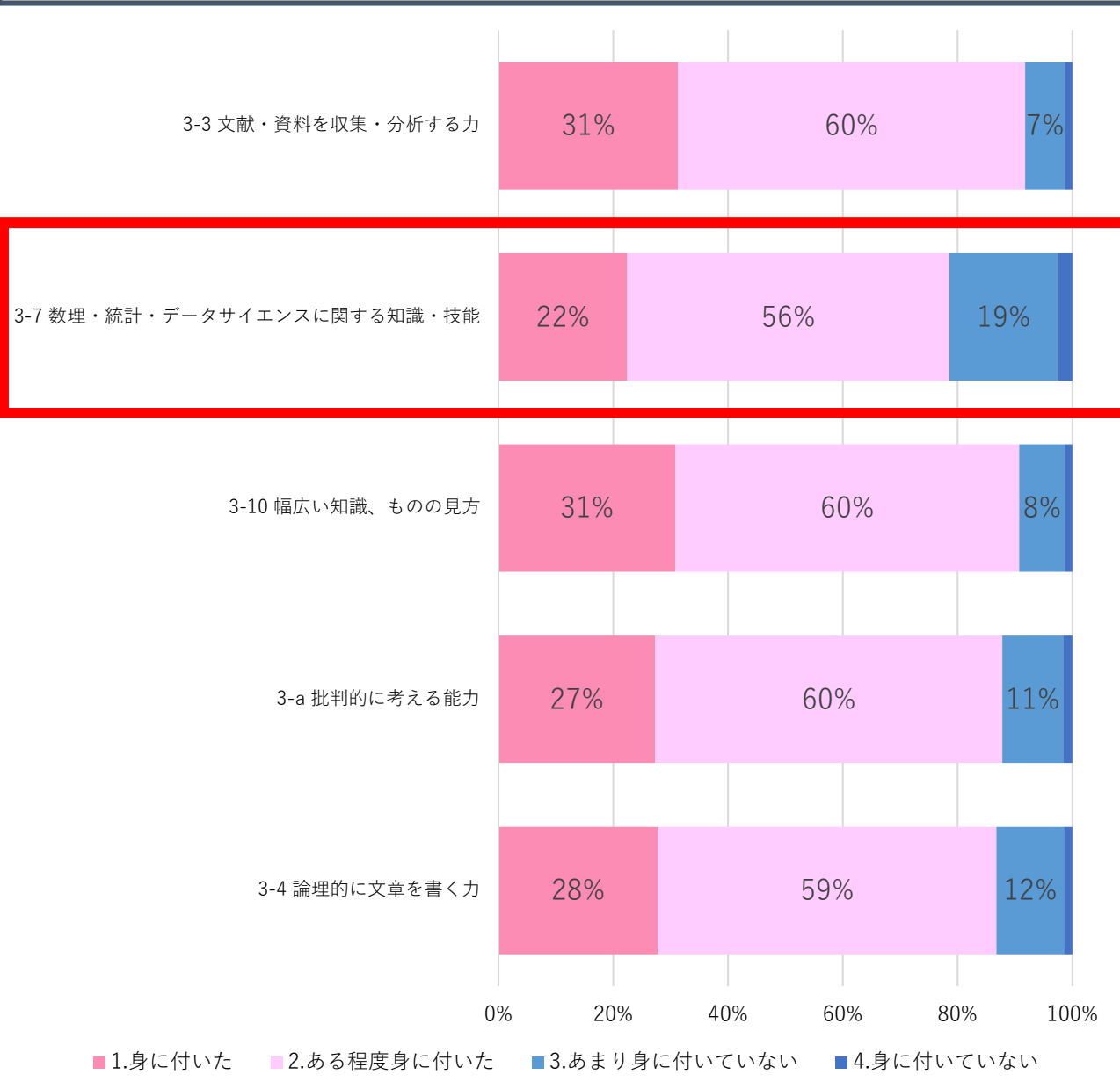
全体的に、「ある」（最上位評価）の割合が2023年度38%→2024年度40%→2025年度41%と年々増加しており、満足度が3年連続で上昇傾向にあります。



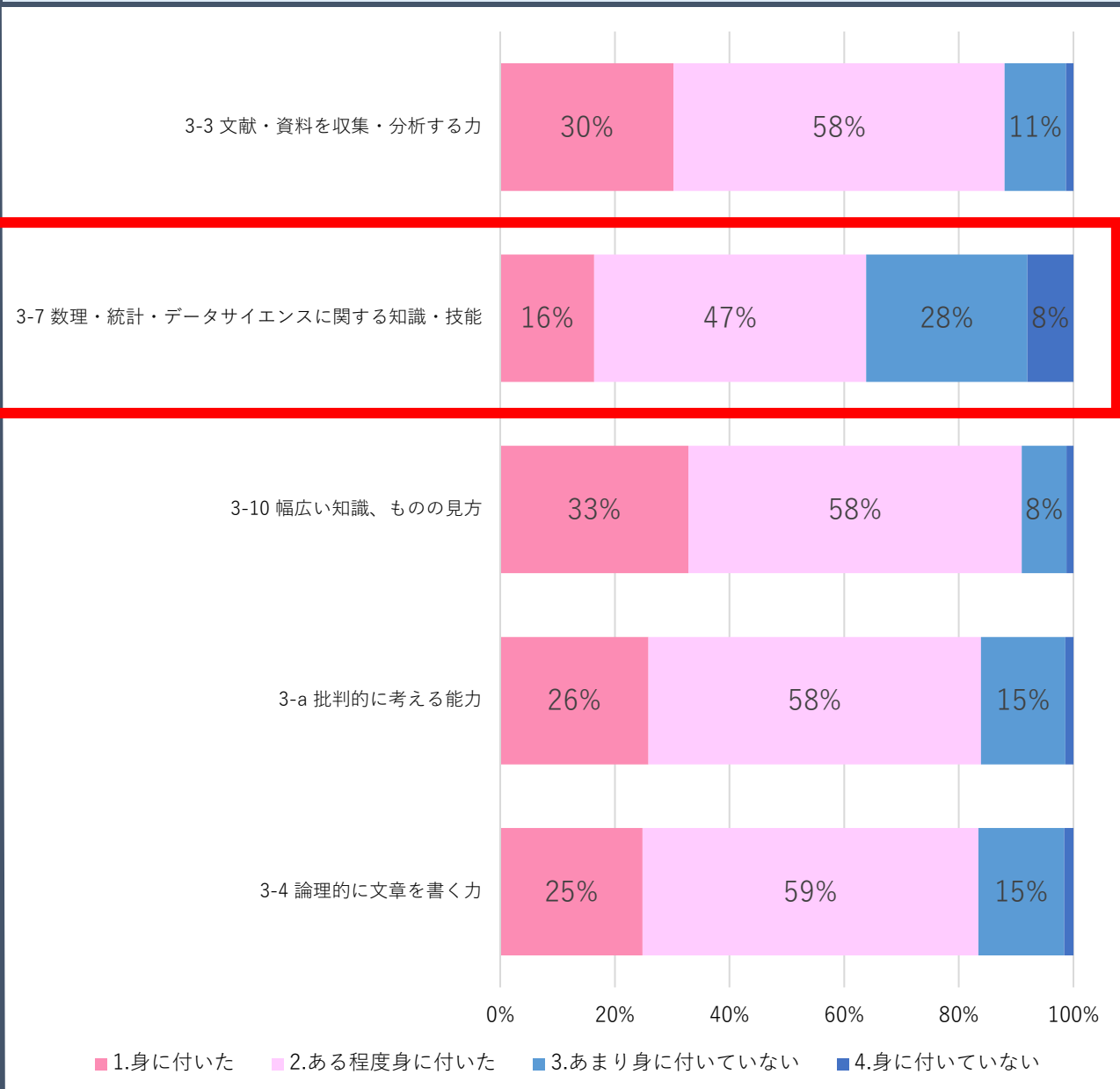
2 – （１）①情報収集・分析力／②論理的思考力

多くの項目は本学と他大学で同水準
数理・データサイエンス教育においては本学が他大学より一歩進んだ成果を出せている

【本学】：共通学生調査2025



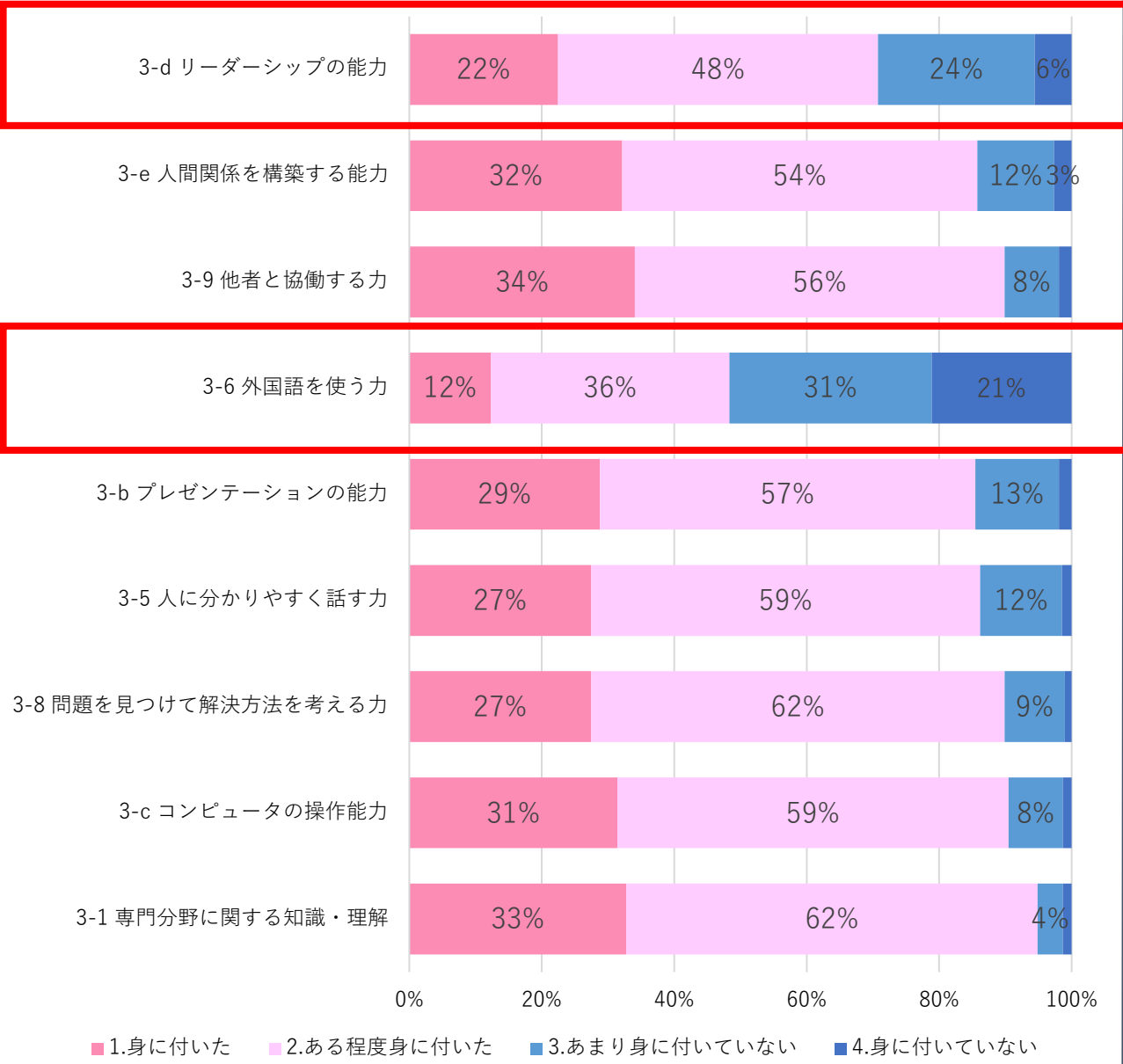
【他大学】：大学IRコンソ調査2025（本学含む）



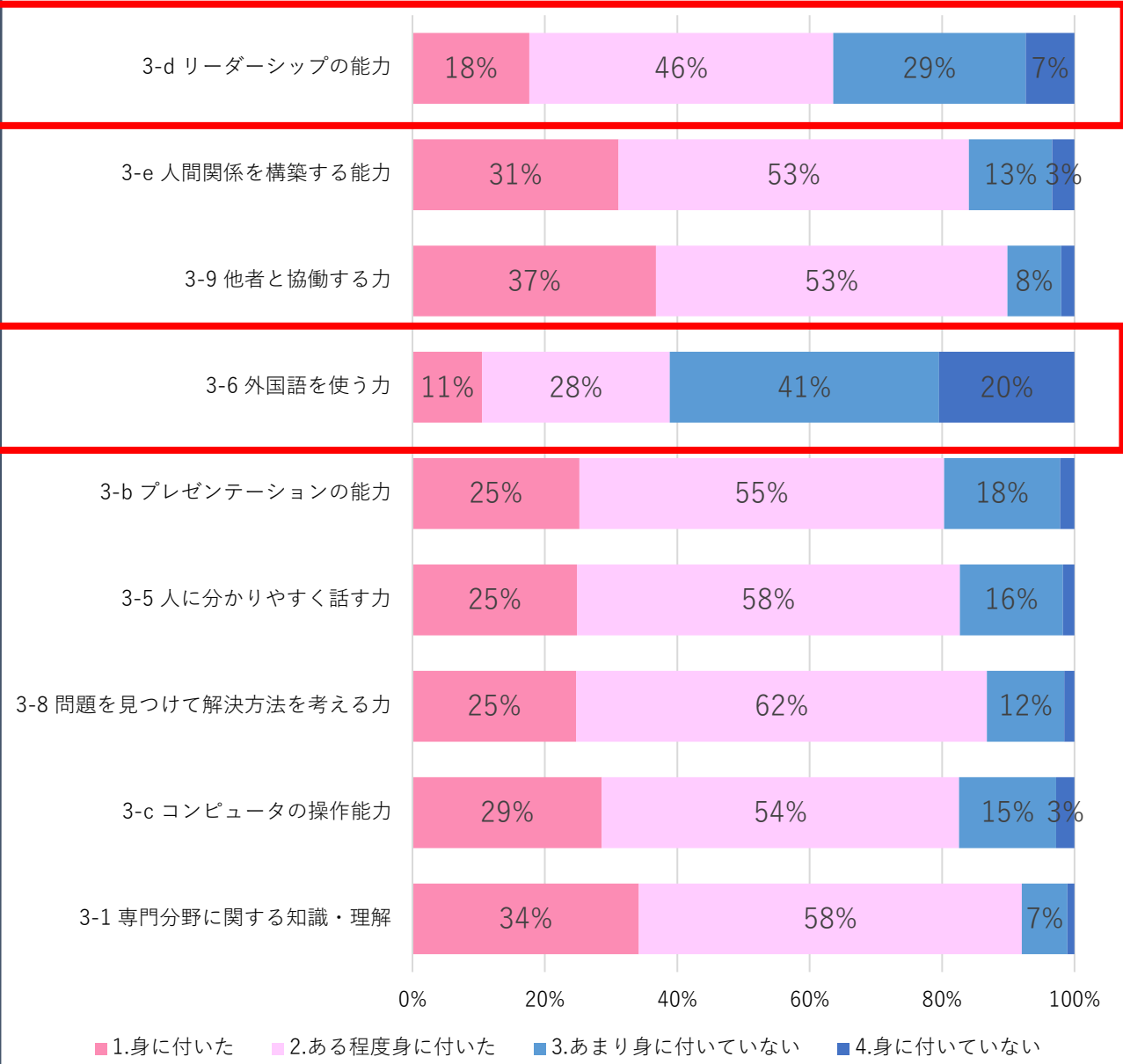
2 – (2) ③課題発見・解決力／④コミュニケーション力

多くの項目は本学と他大学で同水準
「外国語を使う力」は共通の弱点だが、本学がやや優位、「リーダーシップ」は本学がわずかに強い

【本学】：共通学生調査2025



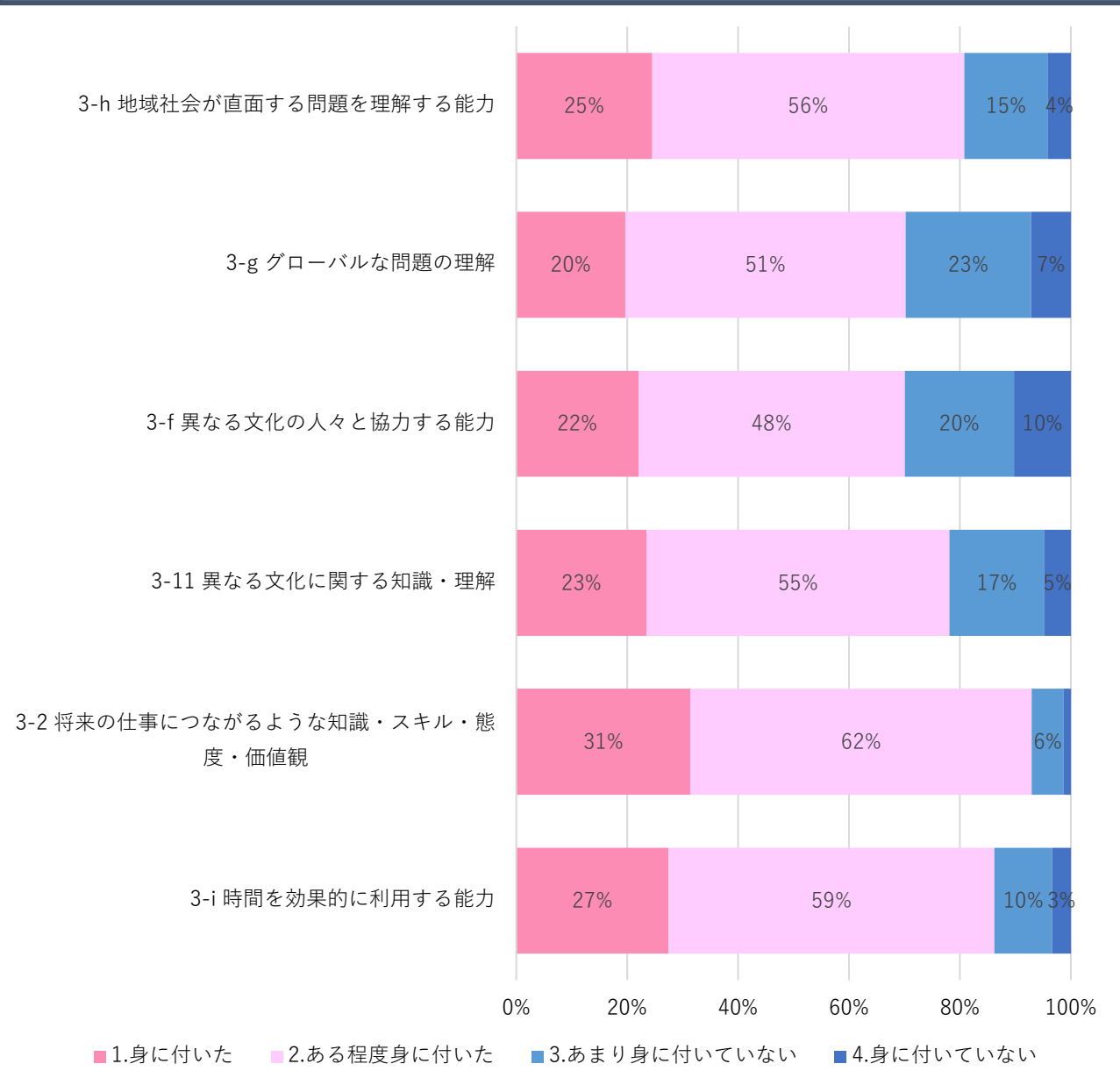
【他大学】：大学IRコンソ調査2025 (本学含む)



2 – (3) ⑤セルフマネジメント力／その他（協働・社会性）

本学は多くの項目で他大学よりポジティブ評価が高い傾向

【本学】：共通学生調査2025



【他大学】：大学IRコンソ調査2025（本学含む）

